

中郷中学校区 くろいし型小・中一貫教育推進プラン

【構成する小・中学校 中郷中学校・黒石小学校】

目指す子ども像（15歳の姿）

「人間性豊かな子ども」

○自らの可能性を信じ、夢や目標に本気でチャレンジする子ども

【ねらい：自己肯定感・自己効力感、希望と勇気】

○思いやりの心を持ち、心身ともに健やかな子ども

【ねらい：思いやり、心身の健康】

○社会の一員として、自ら考え行動する子ども

【ねらい：公民としての資質、自主・自律】

〔設定理由〕

これからの変化の激しい時代を生き抜くために「生きる力」は必要不可欠である。生きる力の要素の中で、多くの保護者・教職員・学校関係者の願いと合致するものが「豊かな人間性」であり、このことは黒石市教育大綱にも示されていることから設定した。小中9年間における3つの下位目標の具現化を通じて「人間性豊かな子ども」の育成を目指す。

各学校の教育目標

中郷中学校	すすんで学び とりくむ生徒 たくましく ねばり強い生徒 あかるく 心ゆたかな生徒
黒石小学校	なかよく助け合う子 ともに学び合う子 明るく元気な子

中学校区の主な教育課題の共有と具体的な取組

- 自ら学ぶ意欲と確かな学力の育成
- 思いやりの心の育成と助け合い支え合う人間関係づくり
- 基本的な生活習慣の育成

取組の内容

- 9年間を見すえた学習指導（学習指導部会）
- 児童生徒が主体となったいじめ防止活動の推進、情報モラル教育の推進（生徒指導部会）
- 委員会活動を通しての小・中連携（特活指導部会）
- 小・中連携による切れ目のない支援（特別支援部会）